

学校における行田市郷土博物館活用のご案内

新学習指導要領にも求められるアクティブ・ラーニング（主体的で対話的な深い学び）。博物館は、地域の歴史や文化を調べ、実物資料から学ぶ体験を提供します。

1. 団体・グループ活動での来館見学 事前に予約・打合せをお願いします。
学芸員が展示室内で質問・解説に対応可能です。
2. 「宿題しらべ」での個人来館見学 受付に申請で、本人のみ入館料免除
質問があれば解説員や学芸員が答えます。
3. 「出張博物館 in 教室」 学芸員が教室に出向いて子ども向け講座を開催
テーマは学芸員と打ち合わせて決定
4. 資料の貸出 授業において実物・複製資料・画像を活用できます。
※内容・条件等をご相談ください。



博物館には何が展示してあるの？
利用したいけれど、事前に相談は必要？

行田市郷土博物館は、古文書や民具、埴輪など実物資料から行田市の歴史についてを学べます。

見学、講座、貸出等、効率的な利用のために事前に打ち合わせをさせてください。
ぜひ、気軽にお電話ください！

教科書の内容と関連した資料はあるかな？



例えば……

中1 社会（歴史）「大陸文化を伝えた渡来人」なら

「酒巻14号埴輪出土埴輪」の展示（画像提供可能）

小6 社会（歴史）「徳川家康と江戸幕府」なら

「関ヶ原合戦図屏風」（貸出教材有り）

また、社会科以外でも

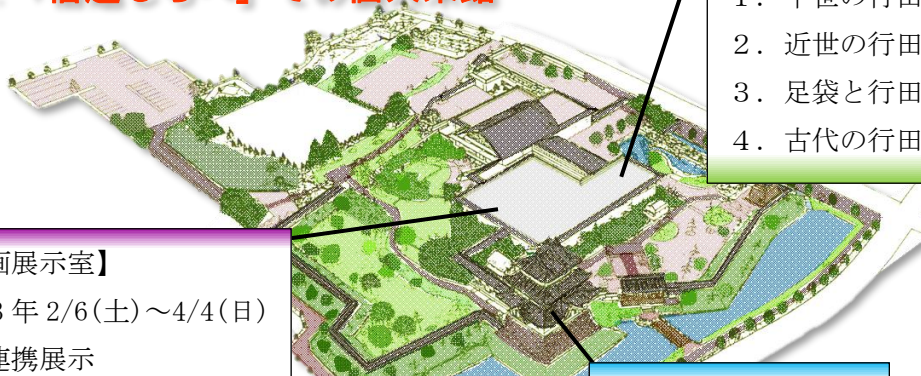
小1 国語 「たぬきの糸ぐるま」に「糸車」（貸出可能）

小3 国語 「ちいちゃんのかげおくり」に戦争関連資料（貸出可能）

「こんなものないですか？」のご相談をお待ちしています。

1. 団体・グループ活動での来館見学

2. 「宿題しらべ」での個人来館



【企画展示室】

令和3年2/6(土)～4/4(日)

博学連携展示

「行田市のうつりかわり」

小学3年生 社会科

📍P122～141 「4. 市のうつりかわり」

※新学習指導要領に合わせ、内容を昨年度までの「むかしのくらし」から改訂します。

学校や公共施設、インフラの整備など昭和～現代までの行田市のうつりかわりを関係する資料や生活の道具とともに展示します。

(参考: 昨年度団体見学 市内小学校9校)

【常設展示室】

1. 中世の行田
2. 近世の行田
3. 足袋と行田
4. 古代の行田

小学6年生 社会 歴史編
📍P2～157 「2. 日本の歴史」

中学1年生 歴史
📍P5～9 第1章-1
「歴史の流れをとらえよう」

教科書に出てくる「歴史」が地域の歴史にもリンクしています。古代から近代まで、豊富なトピックを探せます。

- ・渡来文化
- ・鎌倉時代の東国武士
- ・豊臣秀吉
- ・関ヶ原の戦い など

【御三階櫓】

- 2階 忍城と城下町
- 3階 近現代の行田
- 4階 展望室

「行田市のうつりかわり」期間中は、3階部分の展示に小学3年生向けの内容をプラス。

新学習指導要領に加わった公共施設の設置などを学べるように整えます。

また、4階展望室にも市内の祭礼などの写真と解説を新たに設置予定。

3. 「出張博物館 in 教室」

博物館では、学校の教室で各学年向けのミニ講座を開催することも可能です。

☆令和元年度の実施例

令和2年2月6日(水) 5時間目 南河原小にて

小学4年生 社会科 「古い道具と昔のくらし」
和装の世界を見てみよう「きものってなんだろう？」

大正時代の人々の服装と、洗濯に使う昔の道具を材料にくらしの様子を考える。

令和2年2月27日(水) 1,2,3,5時間目 忍中にて

中学2年生 社会科 「開国と近代日本のあゆみ」
「幕末の日本と忍藩」

忍藩の沿岸警備や藩士がのこした手紙や絵日記をもとに幕末の世情と武士のくらしを紹介する。

4. 資料の貸出

博物館では、一部の資料や体験用教材を授業のために貸し出すことが可能です。

貸出可能な資料については、HPまたは博物館にお問い合わせください。

お問い合わせ ; 行田市郷土博物館 TEL 048-554-5911 FAX 048-553-4951